



伊東分校だより

ホームページ <http://www.edu.pref.shizuoka.jp/ito-b/home.nsf>

2月号(令和3年2月1日発行)
東部特別支援学校伊東分校
電話 0557-32-3150
Fax 0557-32-3151

いよいよ まとめの 三学期!!!

今年度もいよいよ、あと二か月となりました。マスクの着用や検温等、ご家庭の毎日の御協力、本当にありがとうございます。寒い日が続きますが、西小学校運動場にある河津桜もつぼみが膨らみ始めました。引き続き健康管理に注意して、今年度のまとめを行い、春を迎えたいと思います。

今回の分校だよりでは、「中学部3年生、高等部受検」「読書活動の取り組み」「生徒会の取り組み」の様子を紹介します。

中学部3年生、高等部受検

伊豆高原分校(高等部)受検「桜咲く! 」

1月19日(火) 東部特別支援学校伊豆高原分校(高等部)の入学者選考が行われ、中学部3年生4人が受検しました。いよいよ合格発表の1月28日(木)。全員見事に合格することができました。皆さんの高等部での頑張りを期待します。おめでとうございます!



伊豆高原分校に行って、実際に合格者の受検番号を確認しました。



副校長先生から「合格通知」を授与されました。みんなからのお祝いの言葉に、とびっきりの笑顔で応えていました。



「井原先生の読み聞かせ」



読書ボランティアの井原先生による読み聞かせは、今年度は感染症対策のために、全学年プレイルームで行いました。実物投影機を使って画面に絵本を大きく映し、児童生徒と井原先生との距離を長めにとりました。

小学部3・4年生、小学部5・6年生、中学部1～3年生を対象に、例年より回数が少なくなりましたが、井原先生が、季節にちなんだものや、クラスの子どもの実態に合わせて絵本を選んでくださり、子どもたちは、先生のお話を聞きながら、画面に映った絵本をよく見ていました。



左から、小学部3・4年生、小学部5・6年生、中学部の様子です。画面に映った絵本に、みんな注目して見ていました。

3学期の生活目標「友達と仲良くしよう」

「1月の朝会」が新型コロナウイルス感染症対策のため中止となり、予定されていた生徒会による3学期の生活目標の発表ができませんでした。そこで生徒会長と副会長の2人が、『「ありがとう」と「ごめんなさい」の魔法の言葉を大切にしましょう』という掲示物を作製し、昼休みに各クラスへ呼びかけながら配布してくれました。ご家庭でも、みんなが仲良くするためのとっておきの方法を、是非お話ししてみてください。



「第2回えがおのあいさつ運動」を行います！

今年度の生徒会スローガン「えがおのあいさつがいっぱいの学校」を実現するために、「全校集会」「えがおのあいさつ運動」「朝会」「学習発表会の司会」「生活目標の周知活動」等、新型コロナウイルス感染症の対策をとりつつ、工夫して生徒会活動を行ってきました。

この生徒会スローガンは、生徒会長と副会長が、昨年度の生徒会役員選挙で掲げた想いのつまったものです。

活動を振り返ってみると、「全校集会」では、みんながえがおになり（10月号掲載）、「えがおのあいさつ運動」では校内に活気が生まれ、「朝会」「生活目標の周知活動」では、みんなの学校生活への意識が高まりました。また、「朝会や学習発表会の司会」では、「学校のリーダーの生徒会役員や、かっこいい中学部生になりたいな」と、憧れを抱く児童生徒もいました。

「えがおのあいさつがいっぱいの学校」をつくるための集大成として、「第2回えがおのあいさつ運動」を2月3日（水）から3月3日（水）まで、コロナ対策をしつつ、毎週水曜日の下校時に玄関ホールで行います。



中学部全員で作製した生徒会スローガンの掲示物。



10月～11月に行われた「第1回えがおのあいさつ運動」の様子です。立ち止まってあいさつしたり、名前を呼んであいさつしたりする児童生徒が多くなりました。

地域の中での学習 ～ご協力ありがとうございます～

伊東分校は駅や商店街に近く、地域の人たちと直接触れ合える恵まれた立地にあります。伊東分校では児童生徒に、生活上の目標を達成したり課題を解決したりするための



「生きる力」を育てる学習を行っています。そのためには、**实际的・体験的な学習**がとても有効です。

今年度は新型コロナウイルス感染症のため、地域への学習活動がなかなかできませんでした。そのような状況の中でも対策をとりつつ、御協力をいただきながら、伊東駅・松原郵便局・松川遊歩道・湯の花通り商店街・喫茶オレンジ・かぶりす・プラウ・東海バス荻営業所・宇佐美いなまさファーム…などに出かけて、实际的・体験的な学習の宝庫である地域を「学習の場」とさせていただきました。

分校の児童生徒が、地域に出かけて学習をしていると、地域の皆さんがたくさん声をかけてくださいます。「地域の皆さんとあいさつを交わしたり、コミュニケーションをとったりすること」も、貴重な学習の機会となっています。新型コロナウイルス感染症が落ち着き、またこれまでのように地域へたくさん出でいけることを願いつつ、これからも伊東分校の地域の中での学習への御協力を、よろしくお願い致します。